



週報

Rotary
東京本郷ロータリークラブ 

2020-2021 年度 国際ロータリーテーマ 「ロータリーは機会の扉を開く」
東京本郷ロータリークラブテーマ 「Move forward」

創立/平成 3 年 3 月 13 日 (1991 年)
事務局/〒 102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-9-6-905 電話: 03-3238-5350 FAX: 03-3238-5352
インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp
例会: 毎週水曜日 12 時 30 分 例会場: ホテルメトロポリタンエドモント 電話: 03-3237-1111
〒 102-8130 東京都千代田区飯田橋 3-10-8
会長: 松岡 浩 副会長: 樺本健夫 会長エレクト: 熊井 寛 幹事: 篠崎陽一 会報委員長: 林 一好

11 月 11 日 第 1362 回例会

2020 年 11 月 11 日発行 (No. 1308)

本日の例会

第 3 回 クラブフォーラム
テーマ「創立 30 周年記念事業について」
(過去 30 年を振り返って)

次回の卓話 (11 月 18 日)

「中小企業の景況感と
今後の見通しについて」
～コロナ禍を乗り越えて～

信金中央金庫 地域・中小企業研究所

主任研究員 鉢嶺 実 様

紹介者 土井康嗣会員

11 月 4 日 第 1361 回例会報告

卓話

「RYLA (ライラ) について」
～ロータリー青少年指導者養成プログラム～

地区 RYLA 委員会

委員長 岩井 昭治 様

紹介者 小出 豊会員

「内容を録音したデータが事務局にあります」



卓話をする岩井昭治様

理事会報告

- 2021-2022 年度 理事・役員候補者が確認され、12 月 2 日に年次総会を開催する事が決定した。
- 2019-2020 年度 決算報告 並びに 2020-2021 年度 7 月～9 月までの中間報告が承認され年次総会にて報告する事となった。
- 12 月 23 日開催 夜間例会は会員限定で行う事となった。
- 新年初例会 記念写真は行わず、創立記念例会にて撮影する事が承認された。
- 2021-2022 年度 地区委員は自薦・他薦を公示し候補者は会長幹事へ申し出る事となった。

※一部抜粋

会長報告

- 野生司ガバナーより、2023-24 年度当地区ガバナー (ガバナーノミニージェグネート) の候補者に東京北ロータリークラブ会員 栃木一夫氏を指名しましたと、連絡がありました。
11 月 12 日までに対抗候補者の提出が無い限り指名委員会の指名通りに確定する事となります。

幹事報告

- 11月のロータリーレートは1ドル=104円です。
- 来週11日はクラブフォーラムを開催します。
13時30分に終了予定ですが、フォーラムが途中となってしまう場合は14:00まで延長したいと思います。
ご予約のある方は13:30に退出いただいて構いません。忌憚のないご意見をお聞かせいただきますよう、お願い申し上げます。

出席

会員数：50名 出席数：29名 欠席数：9名
出席免除者数：3名 特別措置出席免除者数：9名
出席率：76.32%
10月21日修正後出席率：82.86%
ビジター：1名
クラブゲスト：岩井昭治様（卓話講師）

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

- * 岩井昭治様（地区RYLA委員長・卓話者）
本日はRYLAの卓話の機会をいただきありがとうございます。ございました。宜しく願いいたします。
- * 小林康徳様（東京向島RC）
本日はRYLAの卓話を聞きにきました。宜しく御願ひ致します。
- * 伊藤 守会員
止まってしまったソーラーの腕時計が今日の晴天で、動き出しました。アメリカの大統領選は、ソーラーの発電による売電収入があるバイデン氏が勝つと思います。

ニコニコBOX	15,000円
累計	390,130円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

（公財）ロータリー米山記念奨学会ニュース

【★ ハイライト よねやま247号 ★】

2020年10月12日発行

【米山月間はなぜ10月？】

国際ロータリー理事会が指定したロータリーの特別月間に加え、日本独自の月間テーマとして、10月は米山月間となっています。なぜ、10月なのでしょう？

1975年8月、米山梅吉翁が逝去した4月28日までの1週間を「米山週間」とすることが決定しました。ある地区ですで行われていた強化活動を全国へ広げ、米山奨学事業を促進することが目的でした。しかし1980年度になると、米山週間は4月から10月1日～7日へと変更されました。

その理由はいくつかあります。一つには「ロータ

リー雑誌週間」が1978年度から4月となり、重なってしまったこと。また、4月では各クラブへ送付される事業報告書などの資料数字が約1年前のものとなることや、採用されたばかりの奨学生に卓話を依頼することに無理がある、ストが多い、などの現実的な支障があったためです。

そして何よりも、東京RCによる米山基金から日本全地区クラブの共同事業とする決議や合意が行われた地区大会が、いずれも10月だったこと、これが大きな理由とされています。

1983年からは週間制度が「月間」となり、10月が米山月間として定着し、今に至っています。

そのほかの記事は、ぜひPDF版をご覧ください。

→ http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight247_pdf.pdf

以上

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

クラブフォーラムのお知らせ

11月11日と12月9日にクラブフォーラムを開催いたします。

テーマは「東京本郷ロータリークラブの30年を振り返り、これから歩む道を考える」です。

11月11日は主に振り返り、12月9日は主に未来について語り合います。

今回のクラブフォーラムは、KJ法を使います。

KJ法とは、司会者が質問をし、その答えを参加者全員がお手元のポストイットに記入して張り出す手法です。

KJ法のメリットは、全員が考えて全員が意見を発露する機会を創出することです。

11月11日に全員で向き合う質問は以下の4つです。

- ①東京本郷ロータリークラブで1991～2000年の一番の思い出は何ですか？
（在籍していなかった方は自分の人生の思い出をご記載ください）
- ②東京本郷ロータリークラブで2001～2010年の一番の思い出は何ですか？
（在籍していなかった方は自分の人生の思い出をご記載ください）
- ③東京本郷ロータリークラブで2011～2020年の一番の思い出は何ですか？
（在籍していなかった方は自分の人生の思い出をご記載ください）
- ④東京本郷ロータリークラブで解決すべき重要な課題は何だと思いますか？

皆様と価値あるフォーラムを作り上げますので、皆様ご参加ください。宜しく願い申し上げます。

創立30周年記念事業実行委員会

年次総会開催のお知らせ

11月4日開催の定例理事会において、本年度の年次総会を12月2日（水）第1回例会時に開催し、次年度（2021年7月～2022年6月）の理事・役員選挙を行うことを決定致しました。

また、同理事会で次年度の理事・役員候補者が推薦されました。

新たに理事・役員として推薦されたい方がおられましたら、11月22日迄に書面にて幹事宛お届け出下しますようお願い申し上げます。

候補者については、配布済みの通知をご参照下さい。

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

夜間例会のお知らせ

今年度は、コロナウィルス感染拡大防止のため、クリスマス家族会は中止とし、通常の夜間例会とさせていただきます。

会員の皆様におかれましては、ご体調等をご考慮の上、くれぐれもご無理のないよう出欠のご検討をお願い致します。

万が一、コロナウィルス感染拡大の場合は、会員の皆様の安全とご健康を最優先とし、中止とせざる得ない可能性もございます。予めご了承下さい。

記

日時 2020年12月23日（水） 18:30～
卓話 ワインソムリエ 竹本聡子先生
<https://www.ohtapro.co.jp/talent/takemotosatoko.html>

会費 10,000円（参加者のみ）
（コロナウィルス感染拡大防止のため、会員のみの参加とします）

以上

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

「毎週定例の例会を楽しみにしています。
会合間、言葉をかわせないのは
チョット寂しいです。」

近藤博隆会員

先ずは、標題のお呼びかけです。そしたら雑談の紙上きっかけとなりました。我がクラブの会員数が50名でなく49名（40名代）になったので1995.6.28入会した私は、とうとう現会員の中で最年長者になっていたのです。入退会はあくまでも個人事情によるので、それはそれでいいのです。私も当クラブには25年余、仲間にしていただいております、とうとう最年長となり、既に当会を離れられた諸先輩も、いい年齢・元気で姿が見られなくなったのです。私もその年ごろとなったのかと感慨無量です。

しかし、高齢元気という姿も見ていただきたいのです。

そこで、週報2010.7.21発行（872号）の中に取り上げていただいた私の記事『退会防止と慣用されていますが、ちょっと深く考えてみました』を振り返ってみました。

その内容の要点は以下の通りです。

1. “退会防止”という呼びかけ側と受ける側の思い。個人的に退会を思案する現状になった会員にとっては“退会防止”ちう呼びかけは「通せん棒」に感じられるでしょう。
 2. “退会防止”はアクティベート（activate）を語源にしていますが英和辞典によればactivateとは、活動を活発にする、活性化する。アメリカ語では軍隊の部隊を戦時編成にすることを含んでいるのです。
 3. 個人的にそろそろ退会しようという気持ちになったら、他の会員に率直に相談して欲しいものです。自分の都合というよりクラブ活動が嫌になって退会しようと決心することもよくあることです。
- 以上のような記事を私は10年前に週報に投稿していたのです。各会員の例会1時間では雑談も限られるので、週報誌面で多くの会員のお声を誌上でもお見せください。

以上

